



管内各県の完全デジタル化最終行動計画を策定 ～平成23年7月24日、アナログ放送終了へ～

長野県及び新潟県地上デジタル放送普及推進会議は、本年7月24日の地上テレビ放送の完全デジタル化（アナログ放送終了）まで残り半年となる1月24日に公表された「完全デジタル化最終行動計画」（地上デジタル推進全国会議）を受け、2月16日に長野県版及び新潟県版の完全デジタル化最終行動計画を策定しました。

最終行動計画では、ラストスパートの段階に突入し今後は、「地デジが視聴できない世帯」の状況を的確に把握し、当該世帯を1日でも早期に減らすための各種対策を迅速に講じていくこととしています。

完全デジタル化最終行動計画概要

I 理解醸成活動等の推進

- i 周知・広報等の徹底
- ii 相談・受信者支援体制の充実強化
- iii 地デジに係わる悪質商法の被害と発生拡大防止のための周知強化

※受信機器の世帯普及率（平成22年12月末現在）は、新潟県 95.1%、長野県 92.0%



II 共聴施設改修・受信機器支援等の受信者対策

- i 共聴施設のデジタル化改修の推進（アナログ放送終了までに100%完了する計画）
- ii 経済的な理由でデジタル放送に移行できない世帯への支援

III 新たな難視地区等への対応

- i 新たな難視地区への対応（衛星利用による迅速な対応）
- ii デジタルカバーエリアの構築（ケーブルテレビや共聴新設による対応）

IV その他の取り組み

- i ケーブルテレビの普及促進等（本年3月末までにデジタル化対応完了見込み）
- ii デジタル受信機、デジタル関連工事の供給
- iii アナログテレビのリサイクル・廃棄対策
- iv アナログ放送終了後の周波数再編

※長野県、新潟県の最終行動計画は当局ホームページをご覧ください。

URL <http://www.soumu.go.jp/soutsu/shinetsu/sbt/houso/dejitaru/koudoukeikaku.html>

(問)情報通信部 放送課 026-234-9938

CONTENTS

- 管内各県の完全デジタル化最終行動計画を策定……………1
- ブロードバンド利活用セミナーの開催……………2
- ICT(情報通信技術)を活用した防災・減災セミナーの開催 ……3
- Let's地デジ！私たちも応援します！！……………4



ブロードバンド利活用セミナーを開催 ～ブロードバンド&地デジを体験しよう～

信越総合通信局は、長野県青木村、信越情報通信懇談会と共催で、2月4日（金）及び5日（土）、青木村文化会館において「ブロードバンド利活用セミナー ～ブロードバンド&地デジを体験しよう～」を開催しました。

この利活用セミナーは、青木村において整備が進められてきたブロードバンド基盤をいかに有効に利活用していくかということに焦点を当てて、セミナー、体験会、展示会により、地域住民の方々にインターネットについての理解を深めていただくとともに、今話題の地上デジタル放送についても、実際に見て触れて体験していただくために開催したものです。

当日は、長岡技術科学大学の山崎克之教授を講師に迎え、「ブロードバンドインターネットによる地域の活性化」と題してのセミナーでは、地域住民の方々がインターネットを利活用して地域の活性化に取り組んでいる事例などが紹介されました。

続くインターネット体験会、ブログ教室では、参加された方は講師からの説明を受けた後、実際にパソコンを使って、その利便性を体験していました。

また、地上デジタル放送の展示・受信相談も行われ、ハイビジョンやデータ放送、番組表など、参加された方はデジタル放送ならではの魅力を実感しておりました。

参加された方からは、「分かりやすい内容であった。」、「毎日の暮らしに役立てていきたい。」などの感想も出され、有意義な利活用セミナーでした。

(問)情報通信部 電気通信事業課 026-234-9936



【セミナーの様様】



【地デジコーナー】

「情報セキュリティセミナー」を開催 ～「平成22年度情報セキュリティ月間」行事～

信越総合通信局は、2月17日（木）、社団法人テレコムサービス協会信越支部、信越情報通信懇談会と共催で、「情報セキュリティセミナー」を長野市のホテルメトロポリタン長野において開催しました。

コンピュータウイルスによる被害や個人情報の流出など、国民生活に影響を及ぼす情報セキュリティの問題が多数報じられています。誰もが安心してICTの恩恵を享受するためには、国民一人ひとりが情報セキュリティについての理解と関心を高め、これらの問題に対応していく必要があります。

このため、政府では、2月を「情報セキュリティ月間」として、情報セキュリティに関する普及啓発強化を図るための取組みを集中的に行っています。



【セミナーに先立ち、あいさつをする奥局長】

本セミナーも、この「情報セキュリティ月間」行事の一環として開催したものであり、最初に、ポットの感染実態と効果的な対策方法について、総務省・経済産業省連携プロジェクト・サイバークリーンセンターの則武智氏から、続いて、インターネット・携帯電話等における違法・有害情報の現状と対応策について、社団法人テレコムサービス協会の桑子博行氏からご講演をいただき、最後に、総務省電気通信事業紛争処理委員会の活動状況について、委員会事務局より説明がありました。

当日参加された方は、情報セキュリティ対策の充実に向けて、熱心に聴講されていました。

(問)情報通信部 電気通信事業課 026-234-9936

「ICT（情報通信技術）を活用した防災・減災セミナー」 ～長野県松本市で開催～

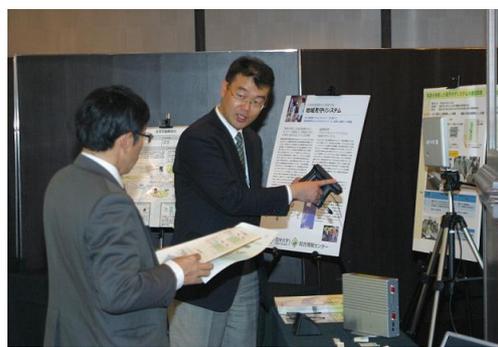
信越総合通信局は、信越情報通信懇談会と共催で、1月28日、長野県松本市内で「ICT（情報通信技術）を活用した防災・減災セミナー」を開催しました。

本セミナーでは、新潟大学災害復興科学センターの井ノ口宗成特任助教から「新潟県中越地震、新潟県中越沖地震等の教訓をもとにした災害対策のあり方」と題した基調講演を受け、「大規模災害発生時及び復興時の情報通信利用」をテーマに、災害復興、危機管理等の専門家、ICTを利用した救援システムの研究者による講演とパネルディスカッションを行いました。

セミナーには、地方自治体、消防、医療機関、福祉団体や個人など100名を超える参加者があり、同会場の入り口に展示された大規模災害時における被災者救助等の導入が期待される情報通信システム機器への具体的な質問等が多くの皆さんから寄せられるなど、セミナー、機器展示とも好評を博しました。



【パネルディスカッションで討論】



【機器展示の様子】

(問)無線通信部 企画調整課 026-234-9940

地域における安心安全のためのRFIDの利活用 に関する調査検討報告書のとりまとめ

信越総合通信局が主宰する「地域における安心安全のためのRFIDの利活用に関する調査検討会」（座長 信州大学総合情報センター 不破 泰 教授）は、2月17日（木）に第4回調査検討会（最終会合）を長野市内において開催しました。

本調査検討会は、大規模災害発生時に倒壊した建築物下に残された要救助者が950MHz帯RFタグを所持していると想定し、瓦礫、コンクリート等の障害物を透過してタグ情報を読み取れるか等の電波伝搬実験を実施し、これらを踏まえ、安心安全分野へのRFID利活用が望まれるシステムの検討及び課題の整理、今後の普及に向けたシステム構成等について、報告書取りまとめに向けた活発な議論を行いました。



【調査検討会最終会合の様相】

座長からは、多様なメンバーにより、机上の論議だけでなく現場、技術、研究、制度と多岐にわたるテーマについて一同に会した議論ができ、非常に有意義な検討会となったとの謝辞が述べられるとともに、被災情報等を正確に収集するための情報通信システムの普及促進が望まれるとの意見が出されました。

なお、調査検討会の最終報告書は3月中旬を目途に取りまとめることとしています。

(問)無線通信部 企画調整課 026-234-9940

Let's 地デジ！ 私たちも応援します！！

TONY30th

～第8回 TeNY テレビ新潟 ^{もろはし} 諸橋 ^{あおい} 碧さん～

デジタル放送完全移行まで5ヶ月を切り、移行が円滑に進むよう各方面で様々な取り組みがされています。そこで新潟、長野各県で地デジの周知広報活動に取り組む地デジ推進大使をシリーズで紹介합니다。

■地デジ推進大使に任命された感想は？

私が地デジ大使に任命されたのは、入社1年目。視聴者の皆さんに顔も名前も覚えていただけていない段階で、会社を代表する役割を担うことに対し、「私でいいの？」と不安でした。しかし、地デジのイベントを通して地域の皆さんにお会いすることも多く、私を知ってもらえる良い機会を与えられたと感謝しています。



■地デジ推進大使として活動（エピソードなど）しての感想は？

他局のアナウンサーと仕事で一緒になる機会は貴重なので、毎年あるCM撮影が楽しみです。5年前、日本全国から地デジ大使が集まって行われたCM撮影は大変でした。約160人で声を合わせなければならず、同じセリフを何度言ったか…。おかげで周りの空気を読む力がつき、新潟の地デジ大使だけの撮影は、毎回息ぴったりです！

■地デジの良さについて一言（PR）！

一番は映像の美しさ！テレビ新潟が月～金まで毎日放送している『新潟一番』には、県内を旅するコーナーや、山歩きのコーナーがあります。景色の美しさが、そのまま伝わってくる映像美。スタジオでVTRを見ながら、思わず「キレイ…」とつぶやく日々です。

■プロフィール

名前：諸橋 碧（もろはし あおい）
出身地：愛知県
（生まれた産院は新潟県上越市）
趣味：女子会、ショッピング
性格：大雑把な小心者

■地域のみなさんに一言！

新潟県は全国的に見て、地デジ対応テレビやチューナーの普及率が高い！地デジ大使としては嬉しい限りです。地デジの完全移行は、いよいよ今年7月。私たちがお伝えする新潟の旬な情報で、地デジ生活をお楽しみください！

「電波適正利用推進員」の活動 ～守ろう 電波のルール～



電波利用は、社会のあらゆる分野で進展・増加しています。一方、電波利用のルールを守らない不法・違法無線局による他の無線局への妨害やテレビ受信等への妨害等の苦情も増加し、電波利用環境の保護に関する取組が大きな課題となっています。

これらの妨害を排除するため、総務省は電波の監視機能を強化し、電波利用環境の維持・改善することに積極的に取り組んでいます。

総務省では、民間のボランティアの方に「電波適正利用推進員」として地域に密着した立場を生かした電波の適正利用に関する活動を委嘱し、当局での電波監視活動とあいまって地域社会の草の根活動としてご協力いただいています。



【イベント会場での活動の様相】

自治体などへ関係するポスター掲示依頼や情報通信関連の自治体主催イベントなどの会場で電波の適正利用に関するリーフレットを配布するなどの周知啓発活動、また、「電波教室」を開催して子供たちにラジオ受信機作成のハンダ付け体験を通して電波利用を実感して貰う活動などが行われています。

(問)無線通信部 監視調査課 026-234-9945

主な予定

■イベントのお知らせ：「日本全国地デジで元気！」

日時 3月12日（土）～13日（日） 場所 新潟市（朱鷺メッセ）

